

## <理科の学習について～理科の目・科学の目を養う～>

### 1. 授業の受け方・約束事

B5サイズのキャンパスノートを使ってください。  
バインダーやルーズリーフはダメ。

① 忘れ物をしないようにしましょう。

⇒ 持ち物 : 教科書 ノート ワーク、自主学習ノート 筆記用具 定規 のり など

② 授業中は先生の説明や解説を、集中して聞こう

⇒ 特に観察・実験の時は・・・。

③ 移動教室の時は、早めに済ませよう

⇒ 理科室を使う時は、教科係に伝えます。

色ペンは赤・青・黄(橙)<sup>だいだい</sup>・緑などの4色  
\*色ペンは、しっかりと文字が書けるペン  
\*チョークの色は赤・青・黄・緑の4色

### 2. 評価・評定について

テストの点数だけではなく、日ごろの授業に向かう姿勢 (自主的、主体的に学ぶ)、ノートやワークなどの提出物(実施内容等)、小テスト、さまざまな課題に対する提出物、単元を通しての提出物やレポート・発表を総合的に判断され、評価(観点ごとにA・B・C)・評定(5～1)が決定します。

#### 3つの観点の評価について

##### ◇知識・技能

必要な語句、用語を理解しているか。  
実験・観察の操作が身に付き安全に行うことができるか。  
得られた結果(データ)をグラフや表などでまとめることができるか。

##### ◇思考・判断・表現

課題への解決手段、方法などを取捨選択できるか。  
観察・実験の結果等をもとに、\*考察することができるか。  
自分の考え、まとめを自分なりに表現することができるか。

##### ◇主体的に学習に取り組む態度

積極的に実験・観察など学習に取り組んでいるか。  
よりよい結果を得るため試行錯誤しているか。  
疑問をもって実験・観察に取り組んでいるか(ノートに書くこと)。

観察・実験を行ったら必ず考察がある・・・考察をしっかりと書けるようにしておこう

☆考察とは・・・

結果から、根拠(今までの学習成果から導く)を明確にして、課題に対する結論を導き出すことです。

例： 「Aの試験管に石灰水を入れると、石灰水が白くにごった」←これだけなら「結果」

Aの試験管に石灰水を入れると、石灰水が白くにごった。(結果)  
石灰水を白くにごらせる気体は二酸化炭素である。(今までの学習の成果)  
このことから、Aの試験管には二酸化炭素が多く含まれていると考える。(結論)

### 3. 理科の目・科学の目を養う

家庭学習でたくさん問題を解くことに加えて、身の回りのことと、理科で学習したことにどんな関係があるか、つながりがあるかを見つける「科学の目」「理科の目」を養いましょう。

### 4. 学習を進める上で・・・「わからない」を「わからない」ままにしない。

授業で学んだ内容を、授業中に理解することを繰り返しましょう。

理解ができなかった場合は、質問をして下さい。